

第42回日本クラブユース(U-18)サッカー選手権大会・東北予選

第25回「東北クラブユース(U-18)サッカー選手権大会」

大会要項

趣 旨	本大会は（公財）日本サッカー協会（以下、日本協会とする）の指導の下、クラブユースサッカーの健全なる発展を目指し、連盟加盟チームの相互交流と競技力水準の向上を図るとともに、いっそうの育成・強化に努めることを目的とする。
主 催	東北クラブユースサッカー連盟
共 催	一般社団法人東北サッカー協会
主 管	東北クラブユースサッカー連盟
規律委員	東北クラブユースサッカー連盟規律委員会 および 当該試合の本部担当チーム責任者
期 日	予選リーグ 2018年4月15日（日）～5月13日（日） 決勝リーグ 2018年5月26日（土）～6月10日（日）
会 場	東北の各地
参加資格	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度に日本協会に2種登録すると共に、（一財）日本クラブユースサッカー連盟に加盟したU-18年代のチームであること。・上記チームのうち11名以上の2種登録選手を保有し、なおかつ同一クラブ内の3種登録選手を合せて15名以上の選手で構成されたチームであること。 （上記の「同一クラブ」とは、日本協会クラブ申請を承認された場合を意味する。）・予選から全国大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバーに登録した選手は異なるチームへの移籍後再び大会メンバーに登録することはできない
登録期限	出場選手は期日までに大会庶務（仙台FC 越川）までメールにて届け出ること。
参加料	30000円
試合球	近年のJリーグや国際試合で使用されたボールと同等品を2個ずつ持ち寄る。
審判員	予選ラウンド＝帯同審判が担当 決勝リーグ＝主審のみ東北協会、その他は帯同審判が担当
昇格 他	予選リーグの上位2チームは、決勝リーグに昇格する。

競技規程

- 1 競技規則は、大会実施年度の「日本協会競技規則」を適用する。
- 2 試合時間は、40分ハーフ（休憩10分）とし、同点の場合は引き分けとする。
- 3 各リーグ戦の順位は、下記の項目を①から優先的に比較して決定する。
 - ①勝ち点（勝ち＝3、引き分け＝1、負け＝0）
 - ②得失点差
 - ③総得点
 - ④直接対戦の結果
 - ⑤抽選
- 4 不戦試合は「5－0」と記録する。（失格とはしない。）
没収試合は「3－0」と記録するが、試合中断時点での得失点差がそれを上回る場合には、それを適用する。（失格とはしない。）
不戦試合、没収試合の原因となったチームの処分は本大会の規律委員会に諮る。
- 5 出場選手は事前に届け出た全選手の中から、各試合ごとに20名以内を登録する。
選手交代は4名以下とする。
- 6 選手の資格確認は日本協会の発行する選手証（写真添付）をもって行う。
【2018年度よりカード型の登録証はなし。KICKOFFサイトより、選手証 or 登録選手一覧を印刷したもので確認】
- 7 特にマッチコーディネーション・ミーティングは行わないが、出場チームは90分前の会場到着を心掛け、以下の点を対戦相手および本部役員と確認すること。
 - ・ユニフォームの色
 - ・出場停止選手の有無
- 8 ユニフォームは、FP用・GK用とも登録した正副2種類を持参すること。
対戦チーム同士が協議・決定し、主審に報告して許可を得るものとするが、協議が不調の場合は、主審（または大会役員）の権限で決定する。
- 9 メンバー表の提出は試合開始40分前とし、記載選手全員の選手証を提出する。（毎試合）
アップ時の負傷等による先発選手の変更は、試合開始10分前までは認められるが、それを過ぎてからの変更は交代とみなし、交代用紙を用いて行なうこと。
- 10 試合開始5分前に選手の招集を行い、選手証の写真による本人確認を行なう。（毎試合）

試合開始時刻に、7名未満の選手試合本部前に到着していないチームは不戦敗とする。
(その後の処分は、本大会規律委員会で決定する。)

- 11 試合中にベンチおよびテクニカルエリア内に入ることの出来るチーム役員は、事前に登録した役員・スタッフのうち、当日届け出た5名以内の者とする。
チーム役員による試合中の指示は、その都度1名のみが立ち上がって、テクニカルエリアより行なうものとする。
また、試合時間内は、チーム役員はテクニカルエリア内にとどまっていなければならない。
- 12 累積警告が2回に及んだ選手・役員は同一リーグの次の1試合に出場(参加)できない。
(予選ラウンドでの警告処分は、決勝ラウンドには持ち越さない。)
- 13 退場処分を受けた選手・役員は、自動的に次の公式戦1試合に参加できない。
→ 出場停止試合数が1試合の場合は、他の種別の試合に限り出場できる。
(処分は、あくまでも本大会の試合で消化する。)
→ 出場停止試合数が2試合以上の場合は、本大会の試合で消化されるまで、いかなる試合にも出場できない。
退場処分による出場停止試合数が2試合以上の場合は、本大会規律委員会より原案の通知を行い、(一社)東北サッカー協会規律・裁定委員会で決定する。
- 14 他のクラブとの協力関係等で常々指導者、役員を兼務している場合でも、この大会に届け出る役員名簿には、他のクラブとまたがって(重複して)登録することは出来ない。